

令和5年生駒市教育委員会第11回定例会会議録

1 日 時 令和5年11月27日(月) 午後1時30分～午後2時38分

2 場 所 生駒市役所 大会議室

3 審査事項

- (1) 報告第17号 教職員人事異動方針について
- (2) 議案第27号 令和5年生駒市議会第5回(12月)定例会提出議案の意見について
- (3) 議案第25号 壱分幼稚園の認定こども園整備に関する基本計画の策定について

4 教育委員会出席者

教育長	原 井 葉 子		
委 員 (教育長職務代理者)	飯 島 敏 文	委 員	神 澤 創
委 員	レイノルズあい	委 員	伊 藤 智 子
委 員	古 島 尚 弥	委 員	中 川 義 三
委 員	吉 尾 典 子		

5 事務局職員出席者

教育こども部長	鋤 田 明 年	生涯学習部長	八 重 史 子
教育こども部次長	松 田 悟	教育総務課長	山 本 英 樹
教育総務課課長	松 本 芳 樹	教育指導課長	花 山 浩 一
幼保こども園課長	大 畑 勝 士	幼保こども園課指導主事	湯 川 祐美子
幼保こども園課指導主事	喜 多 美枝子	こども総務課長	武 元 一 真
子育て支援総合センター所長	角 井 智 穂	生涯学習課長	清 水 紀 子
図書館長	西 野 貴 子	図書館課課長	錦 好 見
スポーツ振興課長	西 政 仁	教育総務課課長補佐	桐 坂 昇 司
教育指導課課長補佐	中 田 博 久	教育政策室長	日 高 興 人
幼保こども園課課長補佐	小 林 奈津子	こどもサポートセンター所長	若 狹 美登里
図書館南分館長	谷 江 真美子	スポーツ振興課課長補佐	大 畑 由 紀
教育総務課(書記)	佐 竹 裕 介	教育総務課(書記)	吉 川 優 香

6 傍聴者 1名

午後１時３０分 開会

○開会宣告

○日程第１ 前回会議録の承認

○日程第２ 教育長報告

・第２期生駒市スポーツ推進計画の策定について、西スポーツ振興課長から説明

<参照：資料１～資料４>

(質疑)

伊藤委員：地域のクラブ活動に参加するには、送迎などで保護者の協力が必須になり、共働きの家庭では難しいという声を聞く。そんな環境の中で、子どもたちがどのように身近に体を動かすことを取り入れられるかという視点も、可能であればスポーツ計画の中で触れていただきたい。生駒市では、子どもたちが地域のクラブ活動以外で手軽に体を動かしたくても、ドッチボールやキャッチボール、テニスの壁打ち等のボール遊びが禁止になっている場所が多い。地域の公園ではできない場合が多いので、ボール遊びをしたい子どもたちが、クラブチームが使っていない早朝にスポーツ公園を利用して、地域でトラブルになってしまっているとも聞く。他市では、網で囲った誰でも入れる校庭のような場所を作っており、遊具やスポーツ用品が置いていないにもかかわらず、子どもたちは楽しく遊んでいるのを実際に見たことがある。このような場所が生駒市にもできたら良いと思うので検討してほしい。また、学校の体育館や校庭について、管理上の懸念があるかとは思いますが民間委託等を行って、使いやすくしていくことを検討してほしい。

西課長：おっしゃる通り、公園の利活用や学校施設の利用に関する見直しも今回の計画の中で考えていきたい。

原井教育長：資料１の２６ページに、子どもたちがスポーツを身近に感じてもらえるような取組についての記載がある。

レイルズ委員：以前のものより非常に分かりやすくなった。これからのニーズにも応えられる内容になっていると思う。数値目標も明確で良い。基本目標３の取り組みの数値目標については、今入っていないが今後記載するということか。部活動の地域移行は大事な部分になってくるので、成果を入れておくと思った。

西課長：基本目標３の新たな地域クラブ活動や学校活動の地域移行については、これから進めていく施策になる。今後審議会等で検討いただく中で、明確な数値目標を記載することも検討したい。

飯島委員：資料１の冒頭や２３ページ施策１の中高年・高齢者のスポーツライフにおいて、健康寿命という記載があり、良いキーワードだと思う。２３ページ

施策１の幼児・児童・生徒や若者・働き盛り世代・子育て世代でも、スポーツに親しみを持ち、日常的にスポーツに関わるきっかけを提供するというような記載がある。スポーツに取り組んでみたいが、その環境や時間がないという方に対して、全ての世代で健康寿命に関わるスポーツに親しむきっかけや環境を提供することを実現してほしい。

原井教育長：それ以外で何かご意見等があれば、今週中にお伝えしてほしい。この後は、議会の報告を経てパブリックコメントを実施し、２月に議案として議論していただく予定である。

○日程第３ 報告第１７号 教職員人事異動方針について

・教職員人事異動方針について、山本教育総務課長から説明

<参照：議案書 p 1 ～ 5 >

(質疑)

吉尾委員：議案書５ページ重点項目４において、小中学校間の交流を積極的に進めるとある。現在、生駒南小学校・生駒南中学校を施設一体型の学校として進めているが、教職員の配置等で小中の交流を踏まえた計画はあるか。

山本課長：小中一貫教育を見通した対応は今後必要だと考えている。ただ、現時点で具体的な内容は検討中である。

吉尾委員：子どもたちや先生方が戸惑わないように、計画的に進めていただきたい。

古島委員：議案書５ページ重点項目３において、「採用後１０年以内に特別支援学校教諭二種免許状取得など特別支援教育を複数年経験することを推進する」とあるが、免許状取得に向けて、奈良県から取得してほしいという呼びかけや、取得できるような支援が行われているのか。

山本課長：今年度採用された方から、免許取得に向けた取組を始めていると聞いている。また、講習等も行っているようだ。

古島委員：免許取得のための費用は県の補助があるのか。

原井教育長：今年度から実施している認定講師の講座については、県の教育委員会が主体で、教育大学等と連携して開校している。３年ほどで免許が取れるようなスケジュールで組まれている。

古島委員：取得にかかるまでの費用は無償か。

原井教育長：講座の受講料はない。申請料は別途お支払いいただく必要がある。

○日程第４ 議案第２７号 令和５年生駒市議会第５回（１２月）定例会提出議案の意見について

・令和５年生駒市議会第５回（１２月）定例会提出議案の意見について、山本教育総務課長、西スポーツ振興課長、大畑幼保こども園課長から説明

<参照：議案書 p 6 ～ 11、資料５、資料６ >

(質疑)

飯 島 委 員：光熱水費は昨年度から何パーセント増額したのか。

山 本 課 長：今詳細が分かる資料を持っていない。1年前の予算計上の際に想定していた金額以上に光熱水費が高騰したことが、今回補正予算となった要因である。教育総務課では施設を多く持っているので、1%上がっただけでも大きく影響を受ける傾向にある。

イノズ 委員：やまびこホールを利用していた方々にとって、代わりとなる施設はどこになるのか。南コミュニティセンターか。

西 課 長：内容によって異なるが、例えば、週に1回行っておられた「いきいき百歳体操」は、地区内5箇所の自治会館での実施を検討していただいている。また、子ども会の活動については近くの公共施設等で行ってもらえるように調整している。

審議結果 【報告のとおり承認】

○日程第5 議案第25号 壱分幼稚園の認定こども園整備に関する基本計画の策定について

・壱分幼稚園の認定こども園整備に関する基本計画の策定について、大畑幼保こども園課長から説明

＜参照：議案書p12～16、資料7～資料9＞

（質疑）

伊 藤 委 員：資料8について、食や登下校の安全面に関する記載はあるが、保育そのものの安全についての記載が少ないように思う。これはカリキュラムの中に記載があるからか。

大 畑 課 長：以前示したカリキュラムはあくまで概要であり、詳細は別途記載がある。しかし、今いただいた意見は午前の総合教育会議でいただいた他の意見も含めて何かしらの形で記載したい。

原井教育長：資料8はあくまでも例で、案ではないので参考資料と認識してほしい。

伊 藤 委 員：あってはならないことであるが、万が一事故等が起きた場合に市に賠償の責任等がかかることはあるのか。

松 田 次 長：事故や事件の内容にもよるかとは思いますが、基本的に運営者側に責任がある。

吉 尾 委 員：保護者は工事中の施設で過ごすことに不安を感じるのではないかと思う。このような懸念点や不安要素を事前に説明しておくことで、少しでも不安を払拭できるのではないか。また、資料9を拝見して、やはり預かり保育の延長にはニーズがあると感じた。保護者のニーズを的確に把握し、安全安心を第一に進めてほしい。

審議結果 【継続審議】

○日程第6 その他

- ・令和5年12月行事予定について、山本教育総務課長、清水生涯学習課長から説明（質疑）

吉尾委員：20日の「生駒市不登校支援機関交流会」の対象は、保護者向けではなく関係機関の交流会か。

花山課長：保護者のための会ではなく、関係機関の交流会である。いきいきほっとルームやのびのびほっとルーム、フリースクール等にも声をかけている。

原井教育長：それぞれの取組を報告し合い、情報共有するもの。

○閉会宣告

午後2時38分 閉会